

平成29年11月13日

金属産業新聞(5面)に掲載されました

軽量化ファスナー 特集



CFタイプ
ラミタイプ

軽量化ファスナーを提案

CFRP対応や高強度アルミ製など

日東精工(株) 京都府綾部市、材木正己社長は、軽量化に貢献するファスナーを機能や用途にあわ



KATAX-C
タフアルム420

日東精工(株) 京都府綾部市、材木正己社長は、軽量化に貢献するファスナーを機能や用途にあわ

「軽量化」のニーズにお応えします



CFタイプは、炭素繊維強化プラスチック(CFRP)用のセルフタッピングねじ。自動車や航空宇宙業界で注目されるCFRPの締結部材に対して、樹脂向けの汎用セルフタッピングねじで締結する場合、CFRPの乱れやサカレ・剥離等が発生して強度低下や外観上の不備が発生させ安定したねじ込みが出来ないといった問題があった。CFタイプは先端鈍角山の特殊なねじ山形状により、ねじ込み時のCFRPの乱れを軽減し、穴さきり効果を向上させ

「ラミタイプ」は薄板金属用セルフタッピングねじ。非対称ねじ山(ラミタイプA・C)、小さなねじ山(ラミタイプB)角度が、めねじにかかる力を低減。めねじ変形を抑え、めねじの空転を防止する。円形首部(ラミタイプA・B)の首部約2山分は、円形に近い三角形形状を有しており、接触面を広げ、めねじの干渉を増大。締付け最大トルクを高める。先端デッド部分を約2分の1よりねじ山を形成することで、めねじトルクとねじ込み推力を低減し、下

し、めねじ後の締結強度低下の抑制と外観向上に貢献する。ねじ部には2条ねじを採用し、ねじ込みスレッドを向上。締付け作業時間の短縮に貢献する。

「ラミタイプ」は薄板金属用セルフタッピング板などの高強度材にも、ねじ山潰れを抑制して安定したセルフタッピングを実現した。タップレス・ナットレスによるトータルコスト削減と軽量化に貢献する。

「タフアルム420」は、11月1日より本格発売した高強度アルミ製ボルトだ。高強度でありながら応力腐食割れの懸念が少ない6000系A1-Mg-Siのアルミ材を使用。熱処理や製造工程の工夫により鋼製ボルト(強度区分4.8)と同等の引張り強さ(420MPa)を実現。その一方で、鋼製ボルトと比較して重量は3分の2と軽量化に大きく貢献する。また摩擦係数安定剤「ブリンパシ」を塗布することでアルミ製品特有の焼付き問題も軽減できる。

【連結子会社：国内10社・海外16社】

日東精工株式会社
https://www.nittoseiko.co.jp/

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑 20 番地
TEL 0773-42-3111(代表) FAX 0773-42-8426(代表)